

2010 年 7 月号
No.489

りゅうぎん調査

2010 年 7 月号

Bank of the Ryukyus'
Okinawan Economic Review

No.489



琉球銀行



りゅうぎん総合研究所

県内の景気動向

概況（2010年5月）

景気は、後退テンポが緩やかになっている

観光関連では、入域観光客数が前年を上回る

消費関連では、新車販売が前年を上回る

5月の県内景気をみると、消費関連では、百貨店売上高は主力である衣料品の減少などにより引き続き前年を下回った。スーパー売上高は、既存店では食料品の単価の下落などにより引き続き前年を下回り、全店でも前年を下回った。新車販売はエコカー減税・補助金制度の効果などにより引き続き前年を上回り、電気製品卸売はエコポイント効果などにより引き続き前年を上回った。建設関連では、公共工事請負金額は、前年の政策効果の反動などから引き続き前年を下回った。県内主要建設会社の受注額は、前年の水準が低かった反動により引き続き前年を上回った。建設資材出荷・売上では、木材は前年を上回ったものの、セメント、生コン、鋼材は前年を下回った。入域観光客数は、国内客が前年の新型インフルエンザ流行の影響の反動などから増加し、外国客も増加したことから引き続き前年を上回った。主要ホテルは、稼働率、売上ともに前年を下回った。主要観光施設の入場者数は、前年を上回った。

総じてみると、建設関連が弱含んでいるものの、消費関連と観光関連が一部で持ち直しの動きがみられることから、県内景気は後退テンポが緩やかになっている。

消費関連

百貨店売上高は、主力の衣料品と食料品などの減少が続いていることから、22カ月連続で前年を下回った。スーパー売上高（既存店）は、単価が下落したことなどから食料品が減少し、衣料品も引き続き減少していることから3カ月連続で前年を下回った。全店ベースでは4カ月ぶりに前年を下回った。新車販売は、エコカー減税・補助金制度の効果などにより10カ月連続で前年を上回った。電気製品卸売販売は、エコポイント効果などにより11カ月連続で前年を上回った。

建設関連

公共工事請負額は、前年の補正予算の執行など政策効果の反動から5カ月連続で前年を下回った。県内主要建設会社の受注額は、前年の水準が低かった反動から2カ月連続で前年を上回った。建設資材関連では、セメントは3カ月ぶりに前年を下回り、生コンは8カ月連続で前年を下回った。鋼材は、民間需要の低下などから出荷量が減少し16カ月連続で前年を下回った。木材は、学校や公営団地関連向け出荷などにより2カ月連続で前年を上回った。

観光関連

入域観光客数は4カ月連続で前年を上回った。国内客は前年の新型インフルエンザ流行の影響の反動増などから前年を上回った。外国客はチャーター航空便の増加などから前年を上回った。県内主要ホテルは、稼働率は那覇市内が上昇したものの、リゾートが引き続き低下し、全体では3カ月連続で前年を下回った。売上高は那覇市内、リゾートともに減少し19カ月連続で前年を下回った。主要観光施設入場者数は18カ月ぶりに前年を上回った。主要ゴルフ場は、入場者数、売上高ともに前年を下回った。

雇用関連

新規求人数は前年同月比5.4%増となり4カ月連続で増加した。有効求人倍率（季調値）は0.30倍と前月より0.01ポイント低下した。完全失業率は7.9%と前年同月より0.7ポイント改善した。

その他

消費者物価指数は、光熱・水道、家事家具、教育などが下落したことから、前年同月比0.6%下落し13カ月連続で前年を下回った。企業倒産は、件数が2件と前年同月より5件減少し、負債総額は9,500万円となり前年同月比95.2%の減少となった。

りゅうぎん調査（2010年5月）

増減率（％）

	前年同月比	前年同期比 (2010.3 - 2010.5)
1.消費関連		
(1)百貨店(金額)	▲ 5.7	▲ 6.1
(2)スーパー(既存店)(金額)	▲ 2.1	▲ 1.7
(3)スーパー(全店)(金額)	▲ 0.6	0.1
(4)新車販売(台数)	31.7	34.6
(5)電気製品卸売(金額)	19.9	25.7
2.建設関連		
(1)公共工事請負金額(金額)	▲ 68.4	▲ 33.7
(2)建築着工床面積(m ²)	(4月) ▲ 5.4	(2-4月) ▲ 16.4
(3)新設住宅着工戸数(戸)	(4月) ▲ 32.2	(2-4月) ▲ 27.1
(4)建設受注額(金額)	108.8	19.7
(5)セメント(トン数)	▲ 8.9	2.4
(6)生コン(m ³)	▲ 22.2	▲ 9.6
(7)鋼材(金額)	▲ 29.3	▲ 23.2
(8)木材(金額)	17.6	6.8
3.観光関連		
(1)入域観光客数(人数)	9.9	5.2
(2)県内主要ホテル稼働率	(前年同月差) ▲ 0.8	(前年同期差) ▲ 2.2
	(実数) 63.2	(実数) 67.9
(3)〃売上高(金額)	▲ 5.9	▲ 7.0
(4)観光施設入場者数(人数)	2.3	▲ 5.3
(5)ゴルフ場入場者数(人数)	▲ 9.1	▲ 1.7
(6)〃売上高(金額)	▲ 10.7	▲ 2.8
4.その他		
(1)県内新規求人数(人数)	5.4	18.6
(2)有効求人倍率(季調値)	(実数) 0.30	(実数) 0.31
(3)消費者物価指数(総合)	▲ 0.6	▲ 0.7
(4)企業倒産件数(件数)	(前年同月差) ▲ 5	(前年同期差) ▲ 4.3
(5)広告収入(県内マスコミ)(金額)	(4月) 4.4	(2-4月) 3.6
(6)電力使用量(百万Kwh)	(4月) 3.7	(2-4月) 1.4

(注1) 公共工事請負金額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。県内新規求人数、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、消費者物価指数は沖縄県調べ。企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。

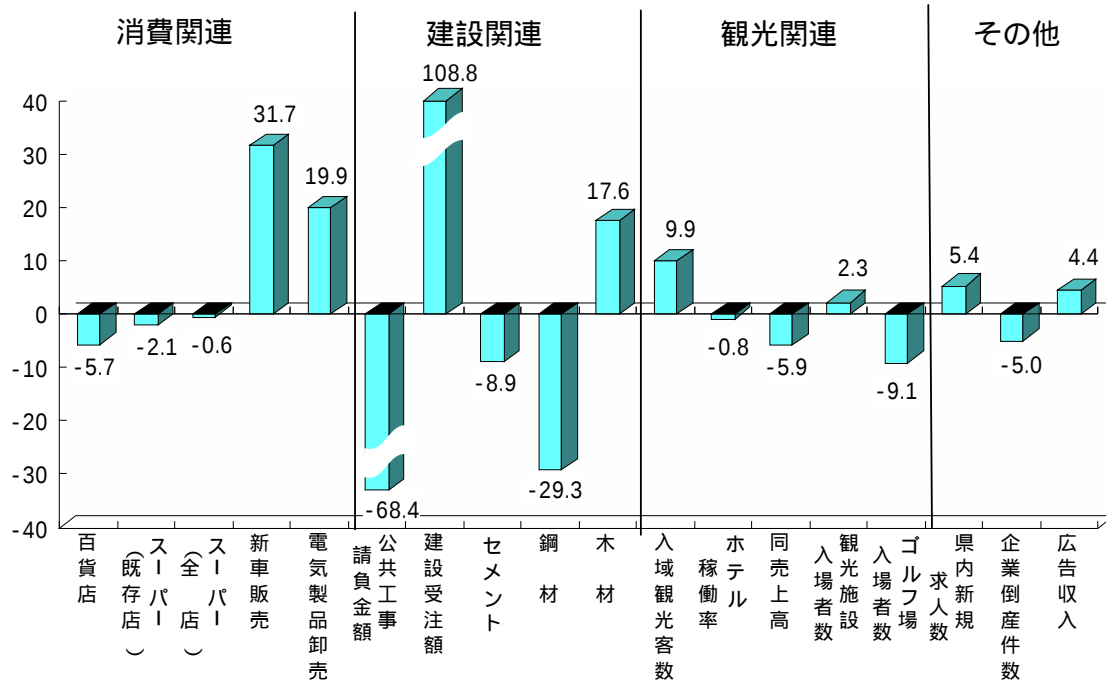
(注2) 電気製品卸売は、2010年4月より調査先を7社から4社とした。

(注3) 主要ホテルは、2009年7月より調査先を17ホテルから18ホテルとした。

(注4) 観光施設入場者数は、2009年1月より調査先を5施設から6施設とした。

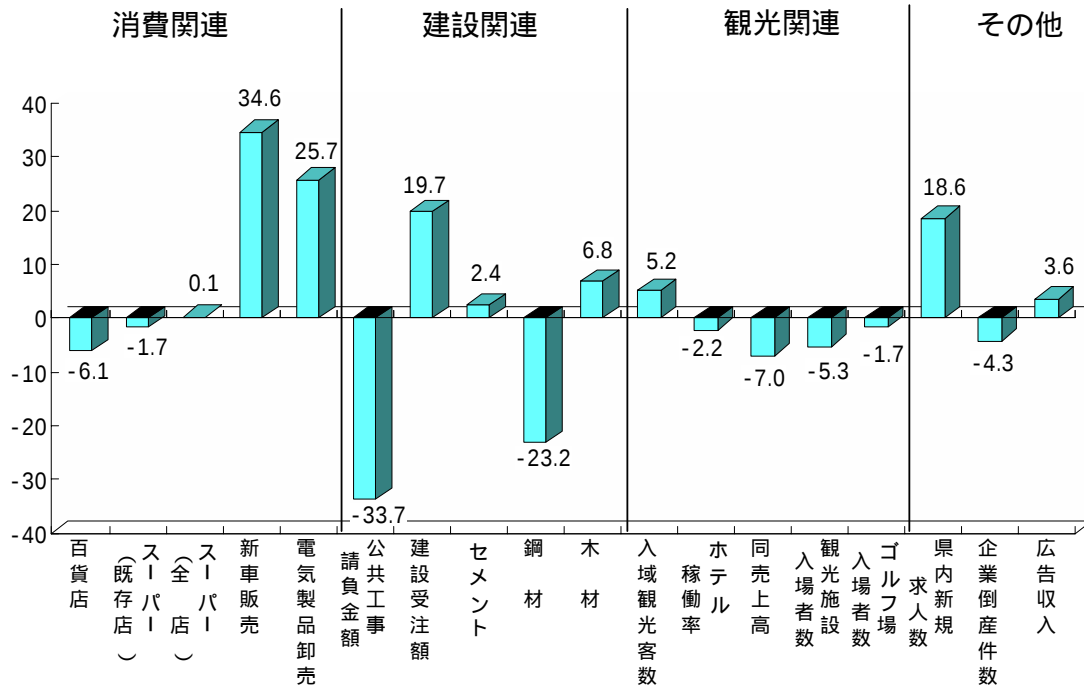
(注5) 企業倒産件数の前年同期差は、月平均件数の前年同期差。

項目別グラフ(単月、2010年5月)



(注) 広告収入は10年4月分。数値は前年比(%)。
ホテル稼働率(%ポイント)、企業倒産件数(件)は前年差。

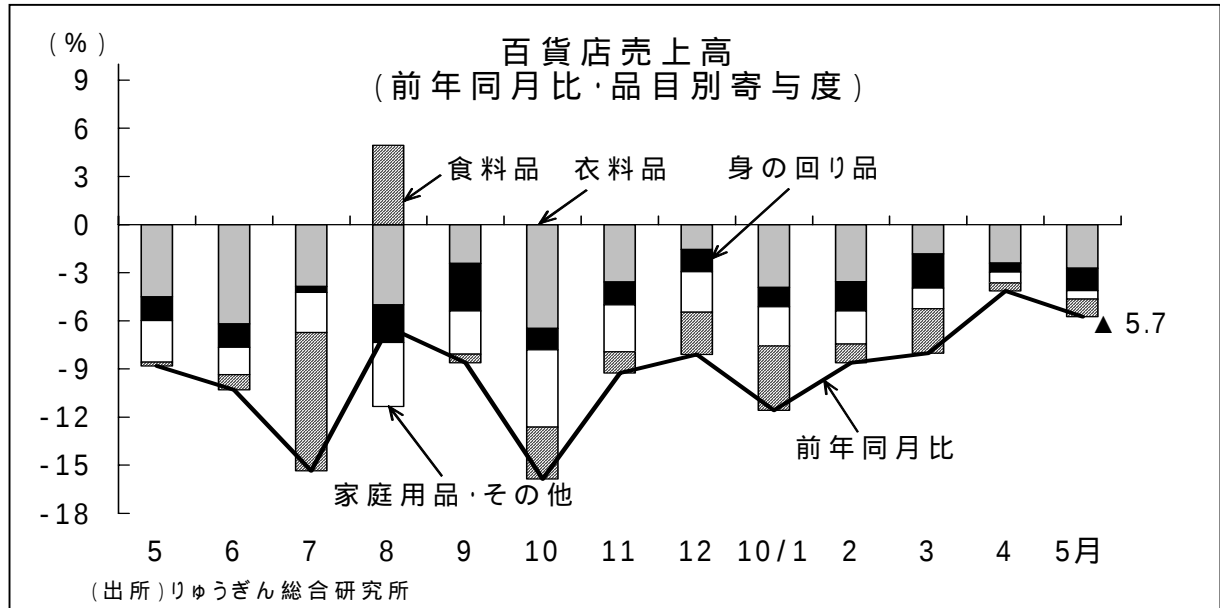
項目別グラフ(3カ月、2010年3~5月)



(注) 広告収入は10年2~4月分。数値は前年比(%)。
ホテル稼働率(%ポイント)は前年差。企業倒産件数(件)は月平均の前年差。

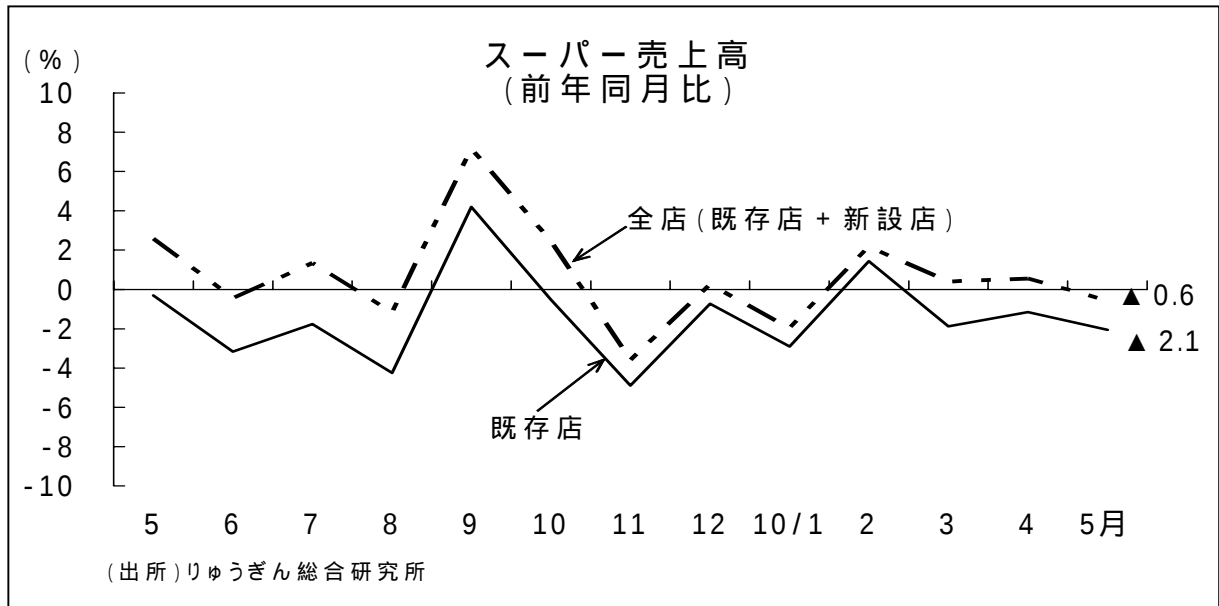
1. 消費関連

(1) 百貨店売上高：22 カ月連続で減少



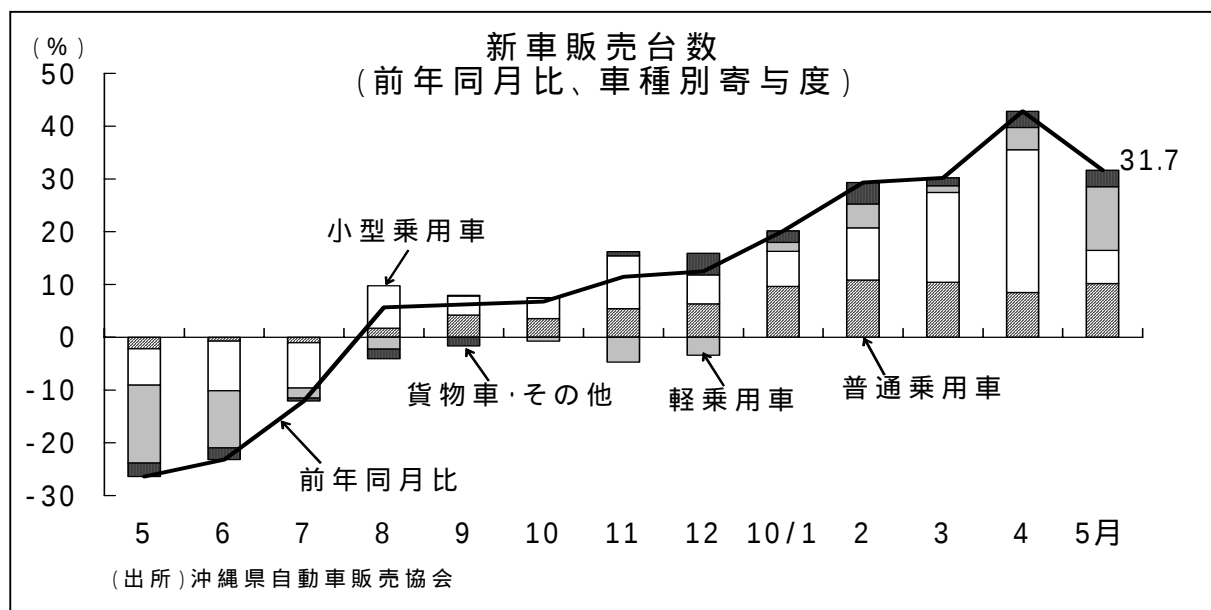
- ・ 百貨店売上高は、主力の衣料品や食料品などの減少が続いていることから前年同月比 5.7%減と 22 カ月連続で前年を下回った。
- ・ 品目別にみると、食料品（同 4.1%減）、衣料品（同 7.2%減）、身の回り品（同 10.7%減）、家庭用品・その他（同 2.4%減）が減少した。

(2) スーパー売上高：全店ベースは 4 カ月ぶりに減少



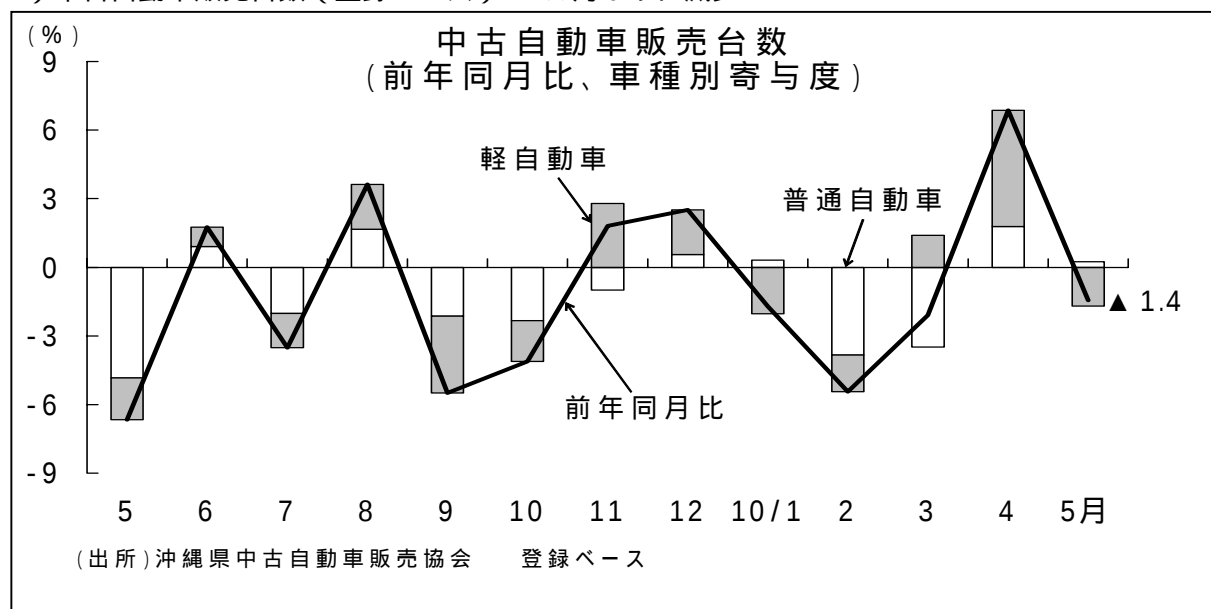
- ・ スーパー売上高は、既存店ベースでは前年同月比 2.1%減と 3 カ月連続で前年同月を下回った。
- ・ 食料品は単価が下落していることや梅雨時期の雨量が前年より多かったことなどから同 2.5%減となり、衣料品は同 3.4%減と減少した。
- ・ 全店ベースでも同様の理由などから 0.6%減と 4 カ月ぶりに減少した。

(3) 新車販売台数：10 カ月連続で増加



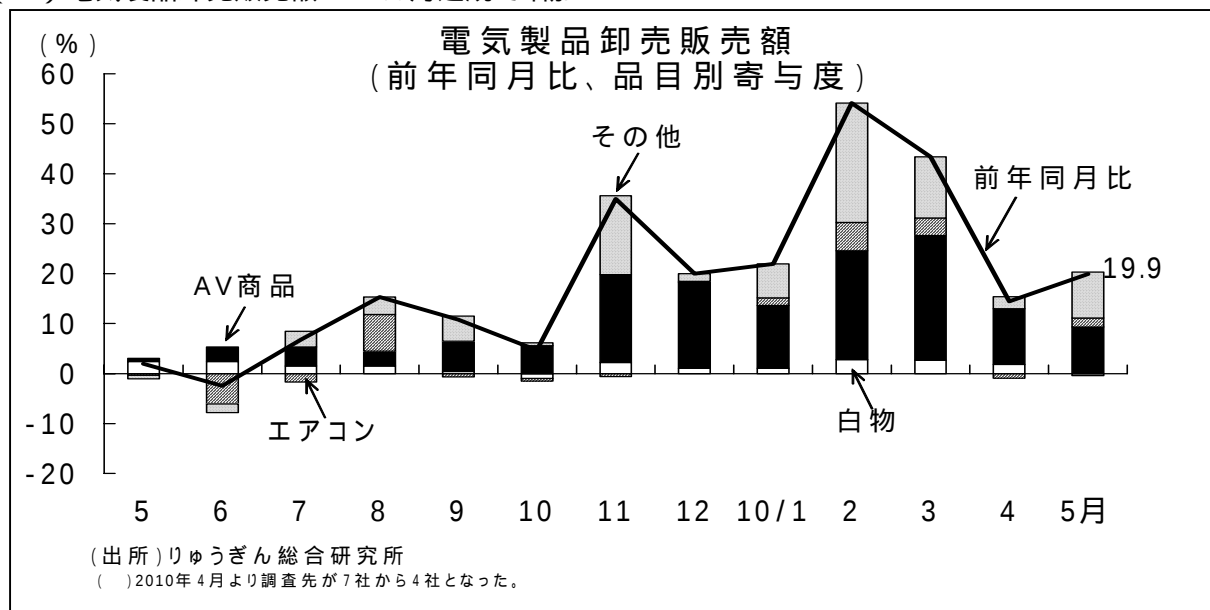
- ・ 新車販売台数は4,036台となり、引き続きエコカー減税・補助金制度の効果がみられたことなどにより前年同月比31.7%増と10カ月連続で前年を上回った。
- ・ 普通自動車（登録車）は1,008台（同56.8%増）で、うち普通乗用車は365台（同146.6%増）、小型乗用車は548台（同32.0%増）であった。軽自動車（届出車）は1,790台（同20.8%増）で、うち軽乗用車は1,509台（同20.5%増）であった。

(4) 中古自動車販売台数（登録ベース）：2カ月ぶりに減少



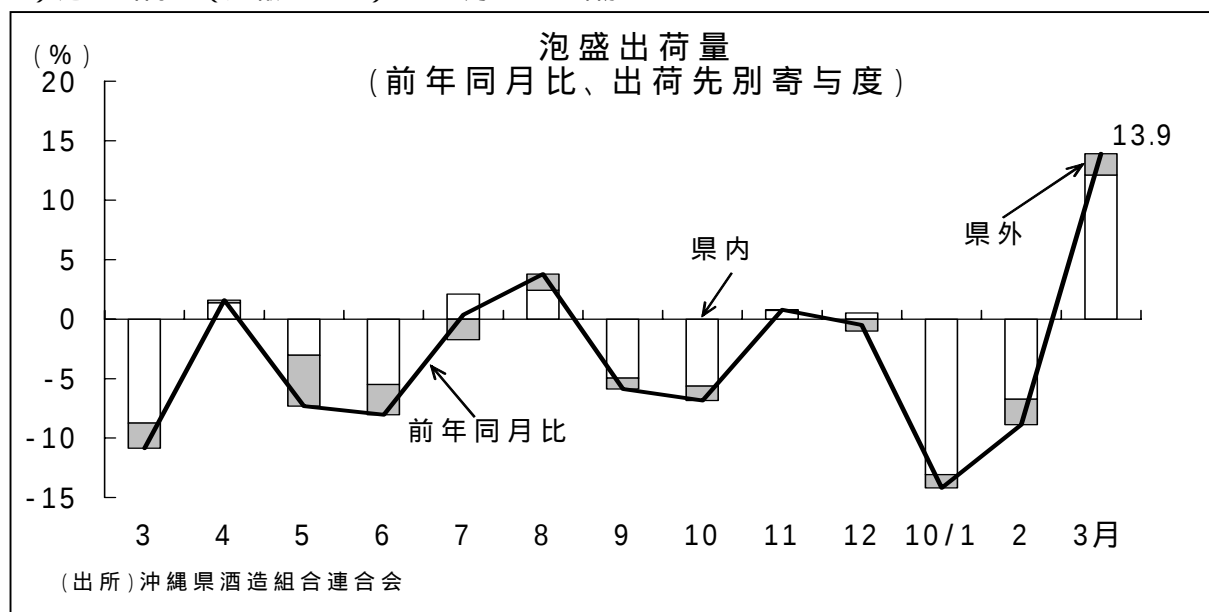
- ・ 中古自動車販売台数（普通自動車及び軽自動車の合計、登録ベース）は、前年同月比1.4%減となり2カ月ぶりに前年を下回った。
- ・ 内訳では、普通自動車は同0.6%減、軽自動車は同3.0%減となった。

(5) 電気製品卸売販売額：11 カ月連続で増加



- ・ 電気製品卸売販売額は、引き続きエコポイント効果がみられたことなどから前年同月比 19.9%増と 11 カ月連続で前年を上回った。
- ・ 品目別にみると、A V 商品ではテレビが同 35.1%増、D V D レコーダーが同 55.0%増、白物では洗濯機が同 10.1%増、冷蔵庫が同 14.8%減、エアコンが 12.0%減、その他は同 21.5%増となった。

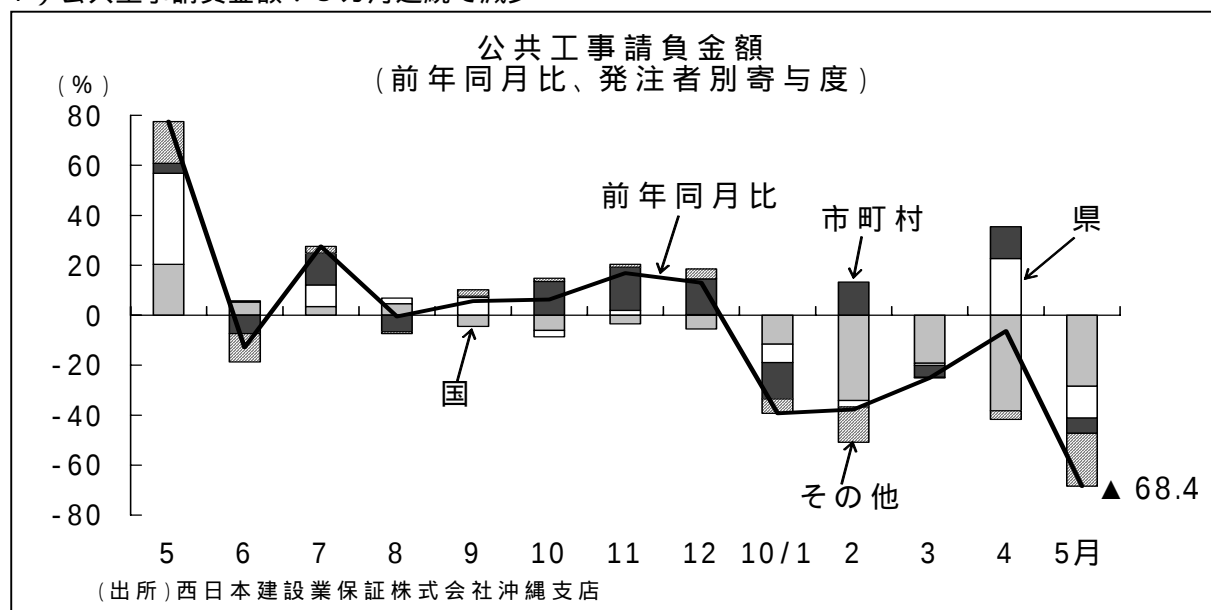
(6) 泡盛出荷量 (速報ベース)：4 カ月ぶりに増加



- ・ 泡盛出荷量 (3月) は、前年同月比 13.9%増と 4 カ月ぶりに前年を上回った。
- ・ 県内出荷量は同 14.3%増となり、県外出荷量は同 11.6%増となった。

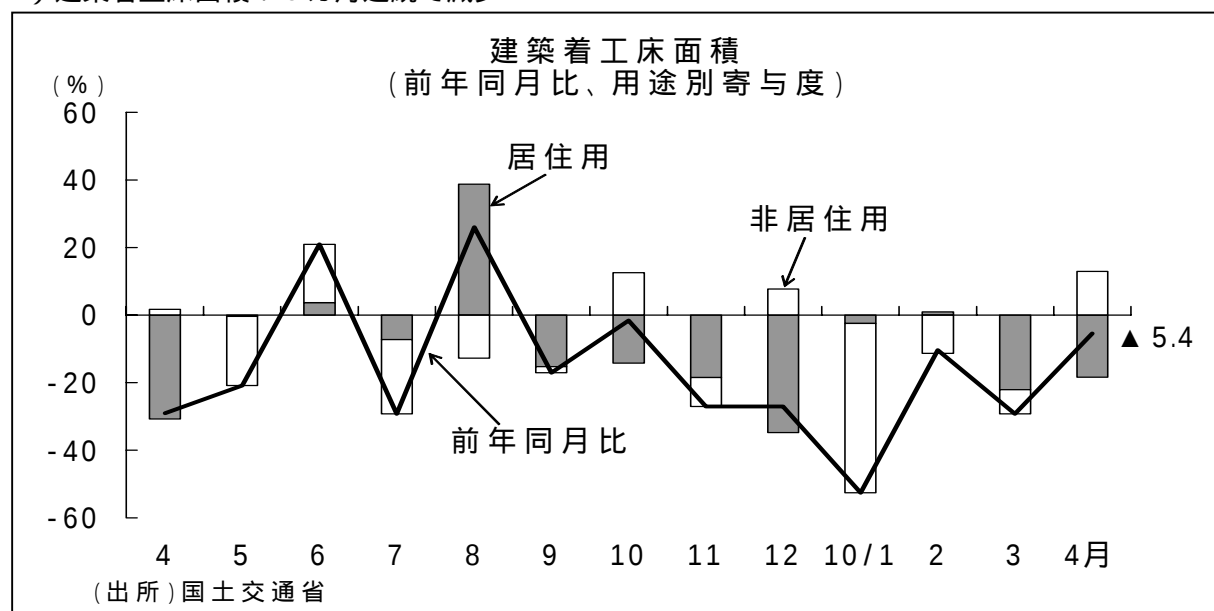
2 . 建設関連

(1) 公共工事請負金額：5 カ月連続で減少



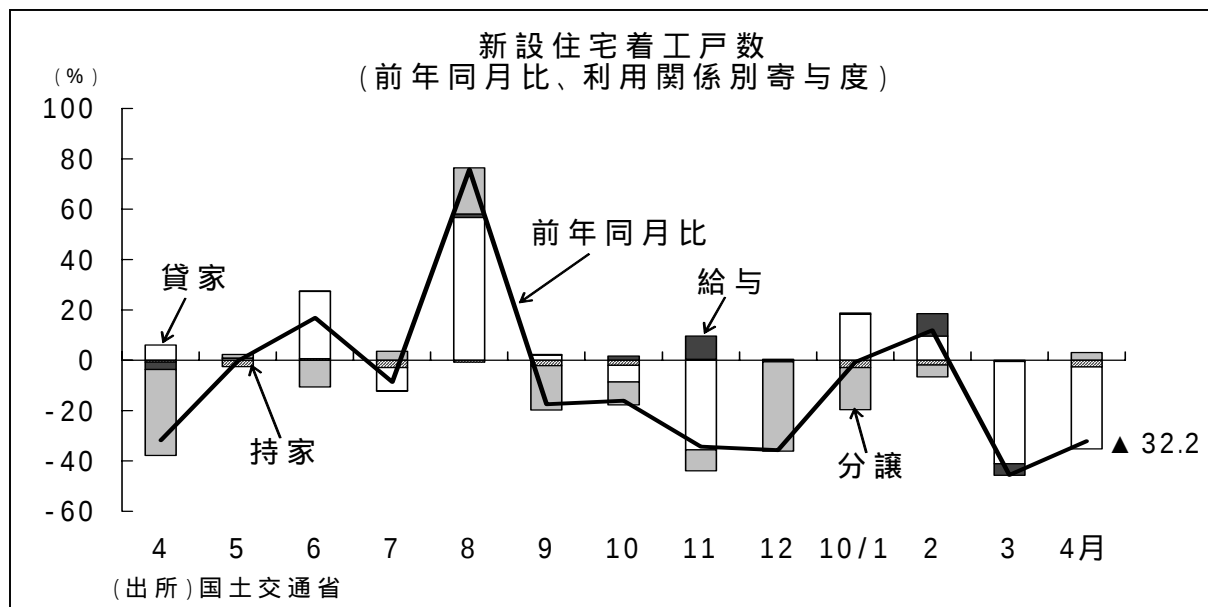
- ・ 公共工事請負金額は、67 億 7,300 万円で前年同月比 68.4%減となり、前年の補正予算の執行など政策効果の反動から 5 カ月連続で前年を下回った。
- ・ 発注者別では、国（同 72.1%減）、県（同 47.1%減）、市町村（同 58.2%減）、独立行政法人等・その他（同 91.8%減）ともに減少した。
- ・ 大型工事としては、嘉手納教育施設宿舍新設建築工事、新石川浄水場電気設備工事（第 2 期）などがあつた。

(2) 建築着工床面積：8 カ月連続で減少



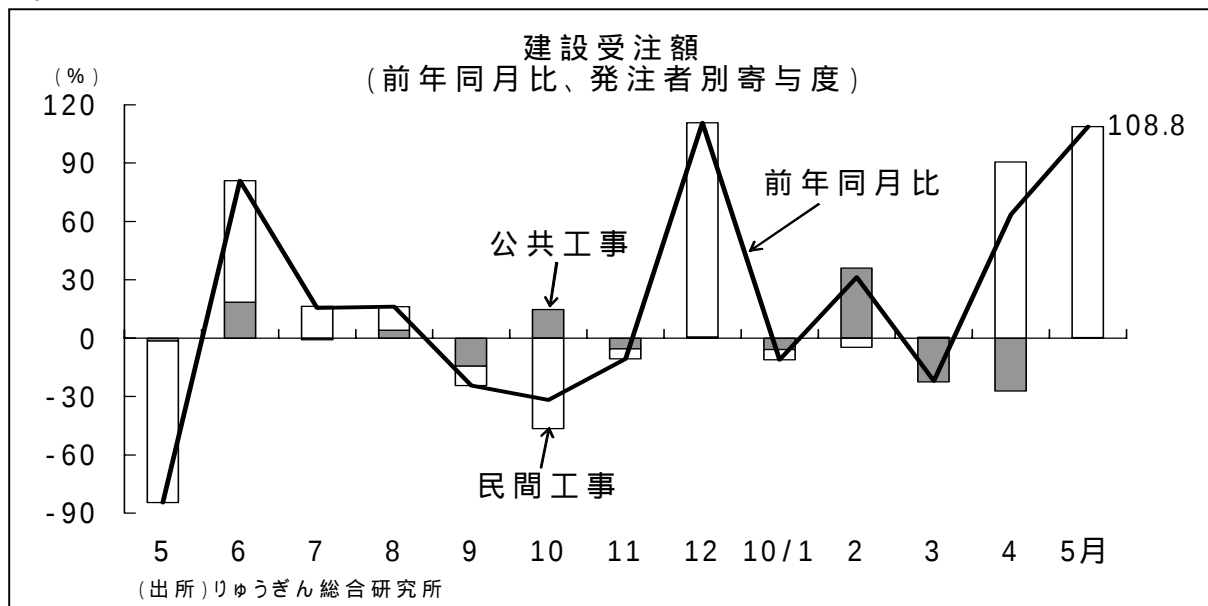
- ・ 建築着工床面積（4 月）は、11 万 9,406 m²で前年同月比 5.4%減となり、非居住用は増加したが、居住用が減少したことから、8 カ月連続で前年を下回った。用途別では、居住用が同 28.6%減となり、非居住用は同 36.4%増となった。
- ・ 建築着工床面積を用途別（大分類）にみると、居住用では居住専用が減少した。非居住用では、教育・学習支援業用、飲食店・宿泊業用などが増加し、医療、福祉用、卸売・小売業用などが減少した。

(3) 新設住宅着工戸数：2 カ月連続で減少



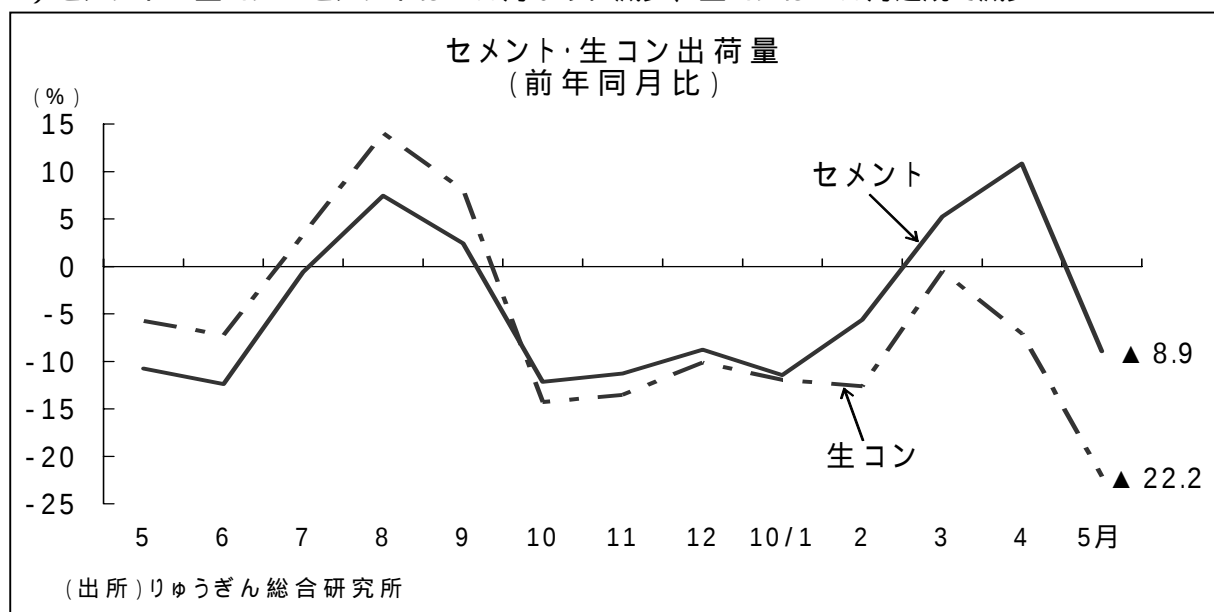
- ・ 新設住宅着工戸数（4月）は687戸となり、貸家が大幅に減少したことから前年同月比32.2%減と2カ月連続で前年を下回った。
- ・ 利用関係別では、分譲（同1,033.3%増）が増加し、貸家（同41.0%減）、持家（同13.2%減）が減少し、給与は同水準であった。

(4) 建設受注額：2 カ月連続で増加



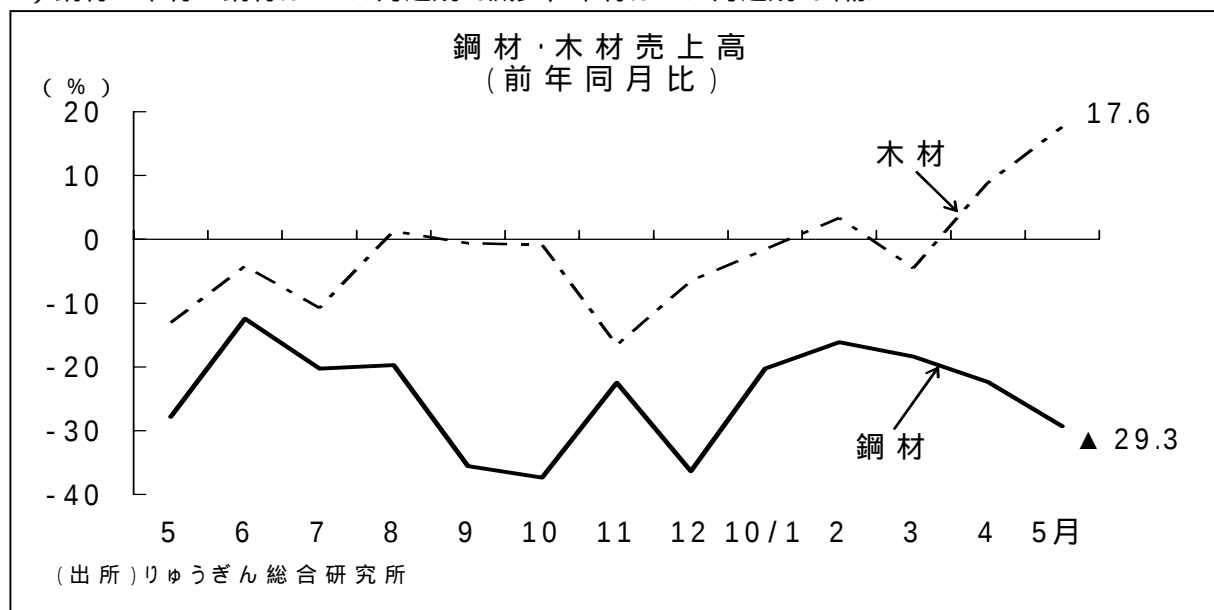
- ・ 建設受注額（調査先建設会社：20社）は、公共工事が同水準だったものの、民間工事が前年の水準が低かった反動から大幅に増加し、前年同月比108.8%増と2カ月連続で前年を上回った。
- ・ 発注者別では、公共工事（同0.4%増）は同水準となり、民間工事（同231.5%増）は3カ月連続で増加した。

(5) セメント・生コン：セメントは3カ月ぶりに減少、生コンは8カ月連続で減少



- ・ セメント出荷量は、5万2,251トンで前年同月比8.9%減と3カ月ぶりに前年を下回った。
- ・ 生コン出荷量は、10万4,330立方メートルで同22.2%減と8カ月連続で前年を下回った。公共工事向け、民間工事向け出荷ともに減少した。
- ・ 生コン出荷量を出荷先別にみると、公共工事では、学校関連や公営住宅関連工事向けなどが増加し、一般土木や海事工事向けなどが減少した。民間工事では、ホテル向けなどが増加し、貸家や個人住宅向けなどが減少した。

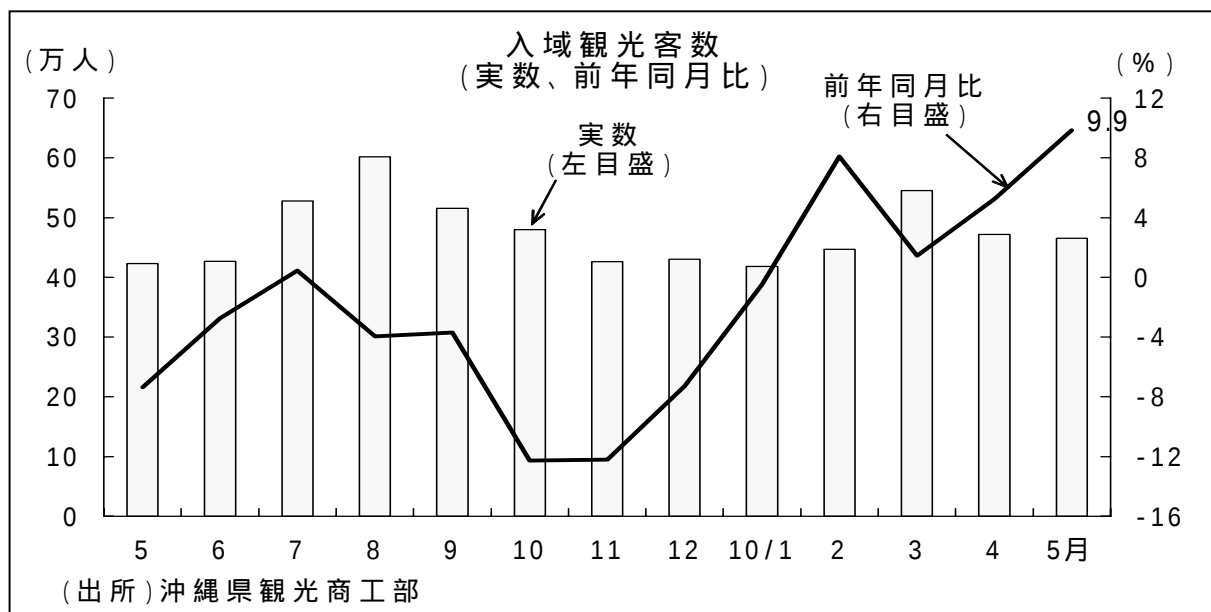
(6) 鋼材・木材：鋼材は16カ月連続で減少、木材は2カ月連続で増加



- ・ 鋼材売上高は、民間需要の低下などから出荷量が減少し前年同月比29.3%減と16カ月連続で前年を下回った。
- ・ 木材売上高は、学校や公営団地関連向け出荷の増加や一部単価の上昇などから17.6%増と2カ月連続で前年を上回った。

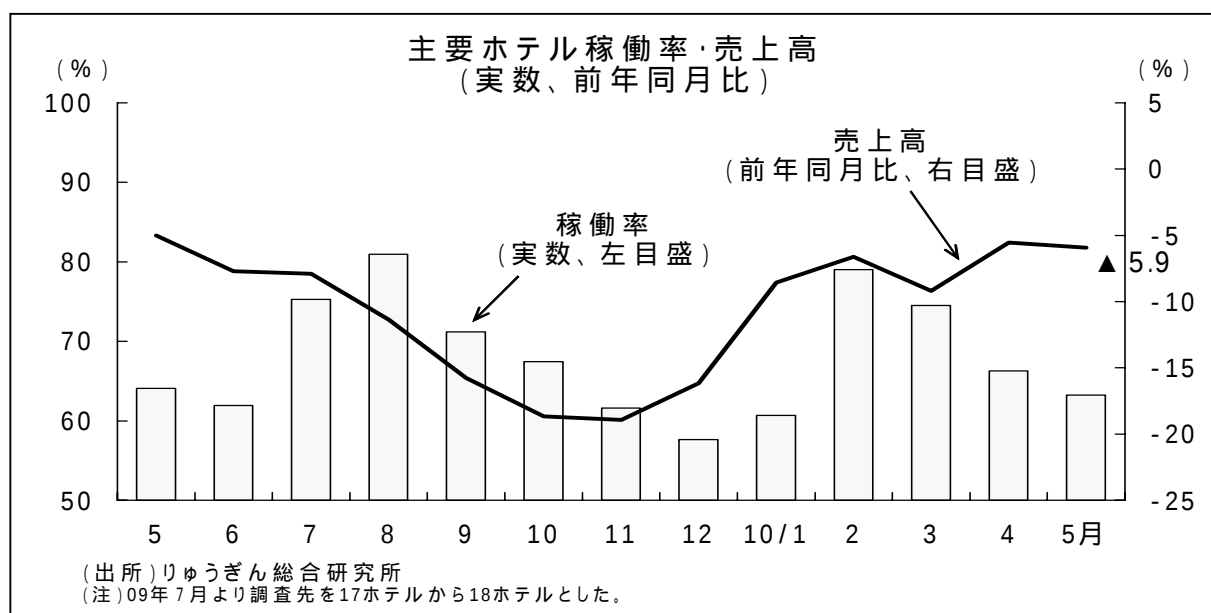
3. 観光関連

(1) 入域観光客数：4カ月連続で増加



- ・ 入域観光客数は46万5,000人で、前年同月比9.9%増(22,800人増)となり、4カ月連続で前年を上回った。国内客、外国客ともに増加した。5月としては過去最高の記録となった。
- ・ 国内客(同5.5%増)は、前年の新型インフルエンザ流行の反動増などから、4カ月連続で前年を上回った。外国客(同161.5%増)は、クルーズ船の寄港、チャーター航空便の増加などから空路、海路ともに増加し、6カ月連続で前年を上回った。
- ・ 6月1日～20日の本土発沖縄向け航空旅客輸送実績(スカイマークエアラインを除く)は前年同月比0.6%減となり、2カ月ぶりに前年を下回った。

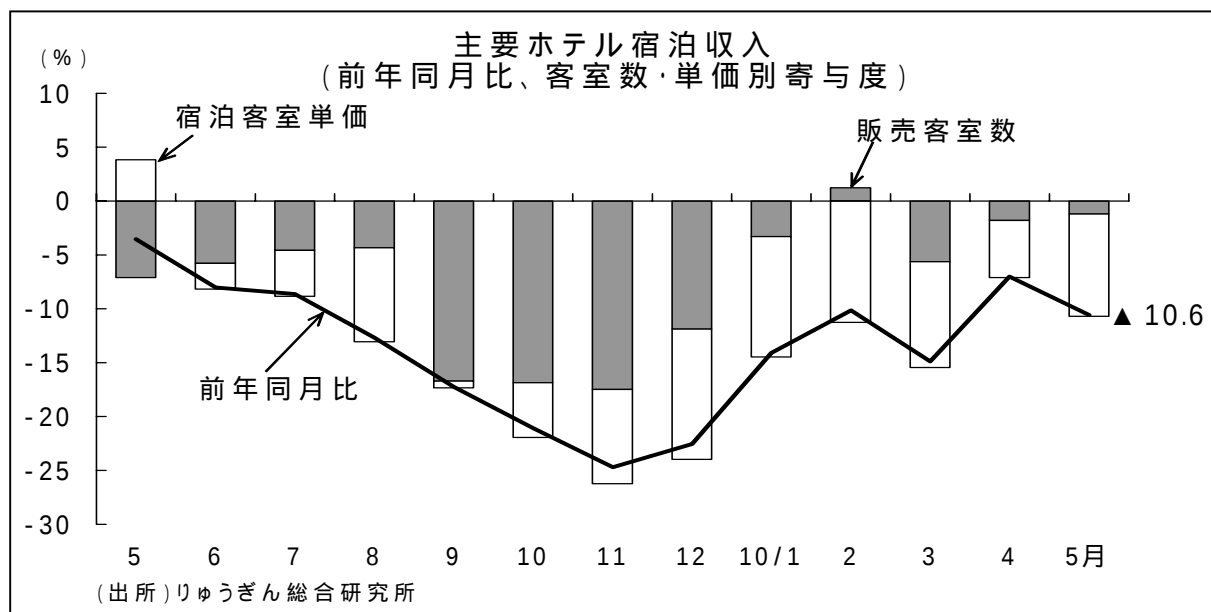
(2) 主要ホテル稼働率・売上高：稼働率は3カ月連続で低下、売上高は19カ月連続で減少



- ・ 主要ホテルの客室稼働率は、63.2%と前年同月比0.8ポイント低下し、3カ月連続で前年を下回った。売上高は同5.9%減少し、19カ月連続で前年を下回った。
- ・ 那覇市内ホテルの客室稼働率は、61.1%で同3.0ポイント上昇した。売上高は同1.5%減となった。リゾート型ホテルの客室稼働率は、64.5%で同3.0ポイント低下した(調査先変更によるデータ修正)

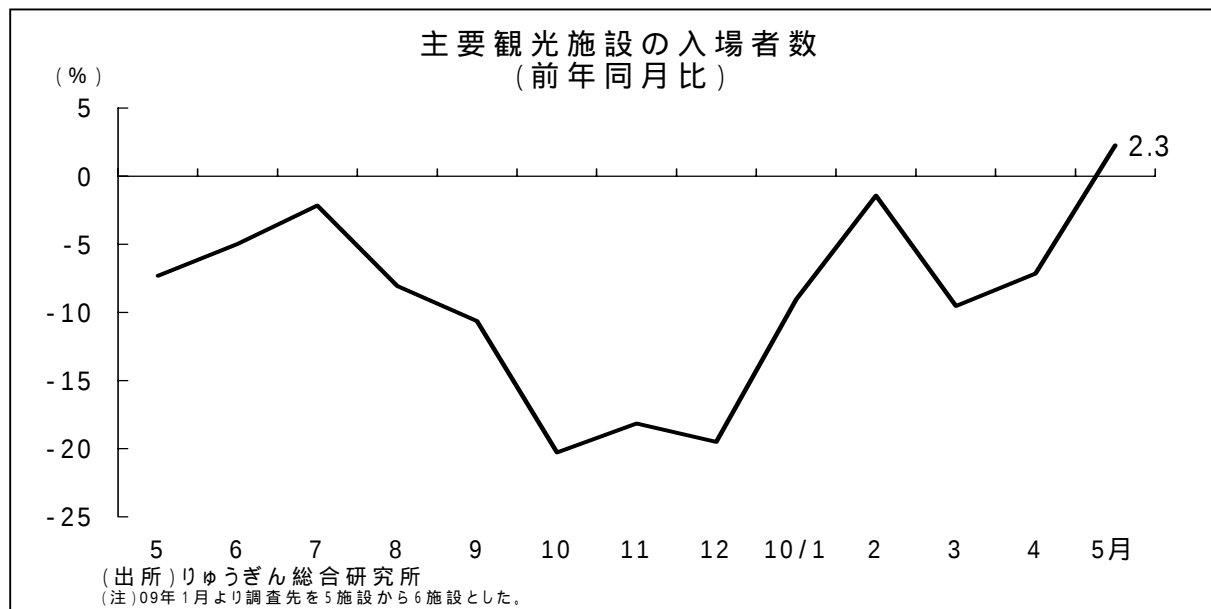
後の前年客室稼働率 67.5%)、売上高は同 7.6% 減となった。

(3) 主要ホテル宿泊収入：17 カ月連続で減少



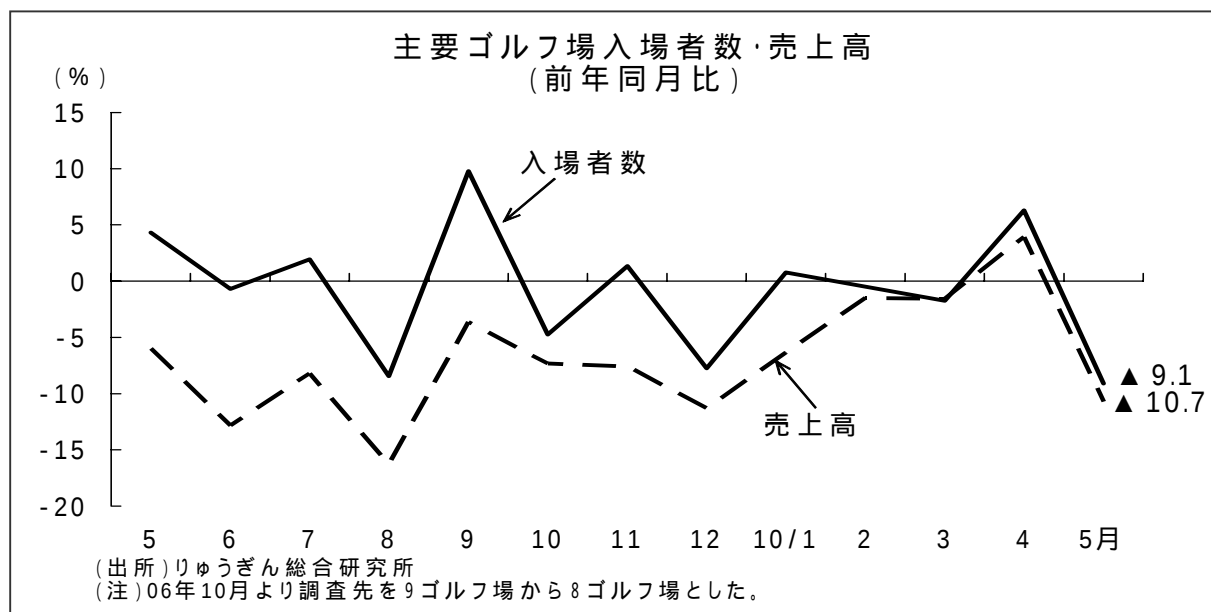
- ・ 主要ホテル売上高のうち宿泊収入についてみると、販売客室数（数量要因）、宿泊客室単価（価格要因）がともに減少したことから、前年同月比 10.6% 減と、17 カ月連続で前年を下回った。

(4) 主要観光施設の入場者数：18 カ月ぶりに増加



- ・ 主要観光施設の入場者数は、前年同月比 2.3% 増となり、18 カ月ぶりに前年を上回った。

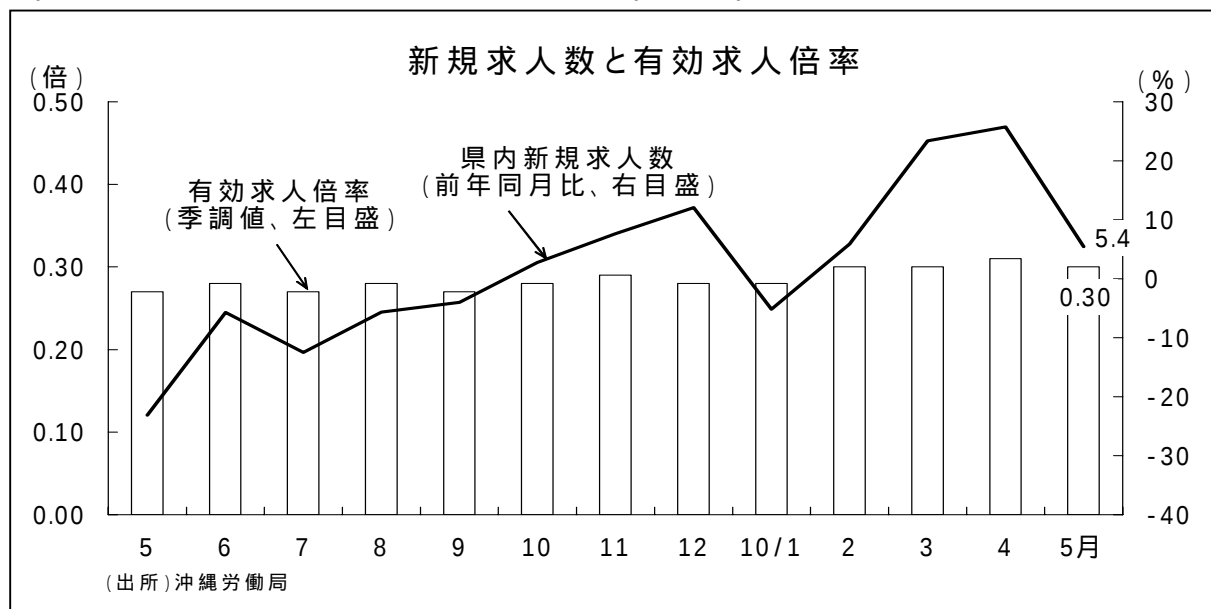
(5) 主要ゴルフ場入場者数・売上高：入場者数、売上高とも2カ月ぶりに減少



- ・ 主要ゴルフ場の入場者数は、天候不順によるキャンセルがあったことなどから、前年同月比 9.1% 減と2カ月ぶりに前年を下回った。県外客も前年を大きく下回った。売上高は同 10.7% 減となり2カ月ぶりに前年を下回った。

4 . その他

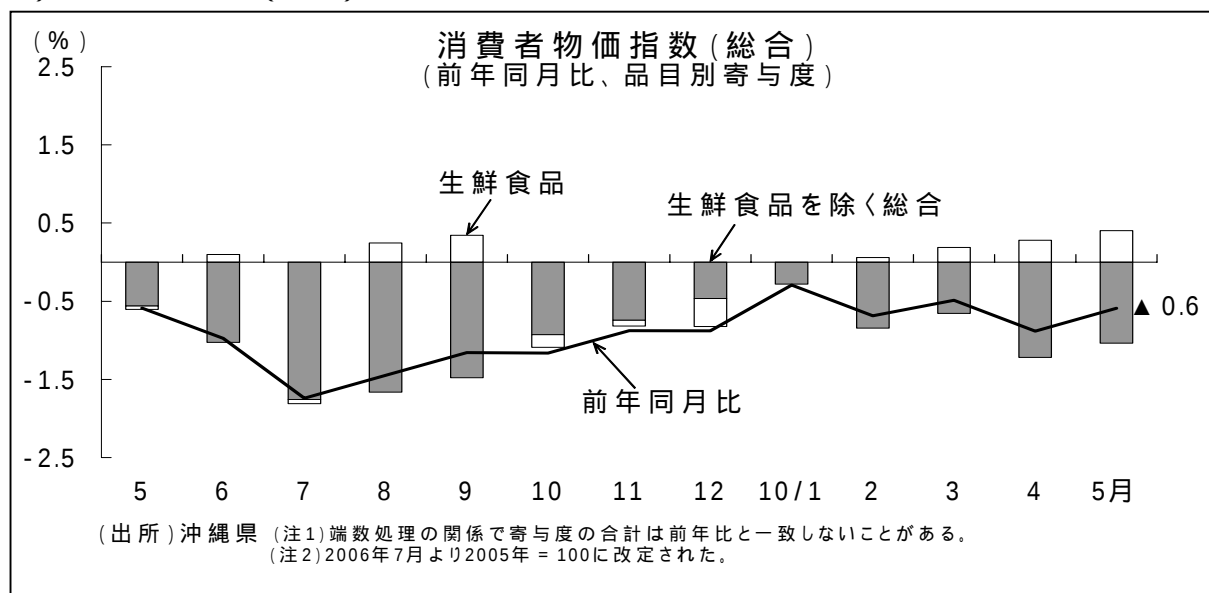
(1) 雇用関連：新規求人数は増加、有効求人倍率（季調値）は低下



- ・ 新規求人数は、前年同月比 5.4% 増となり4カ月連続で増加した。産業別にみると、情報通信業、医療、福祉、公務・その他、不動産業、物品賃貸業などで増加し、生活関連サービス業、娯楽業、製造業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業などで減少した。有効求人倍率（季調値）は0.30 倍となり、前月より0.01 ポイント低下した。
- ・ 労働力人口は、67 万 1,000 人で前年同月と同数となり、就業者数は、61 万 8,000 人で同 0.8% 増となった。完全失業者数は5 万 3,000 人で同 8.6% 減となった。完全失業率は 7.9% と前年同月より

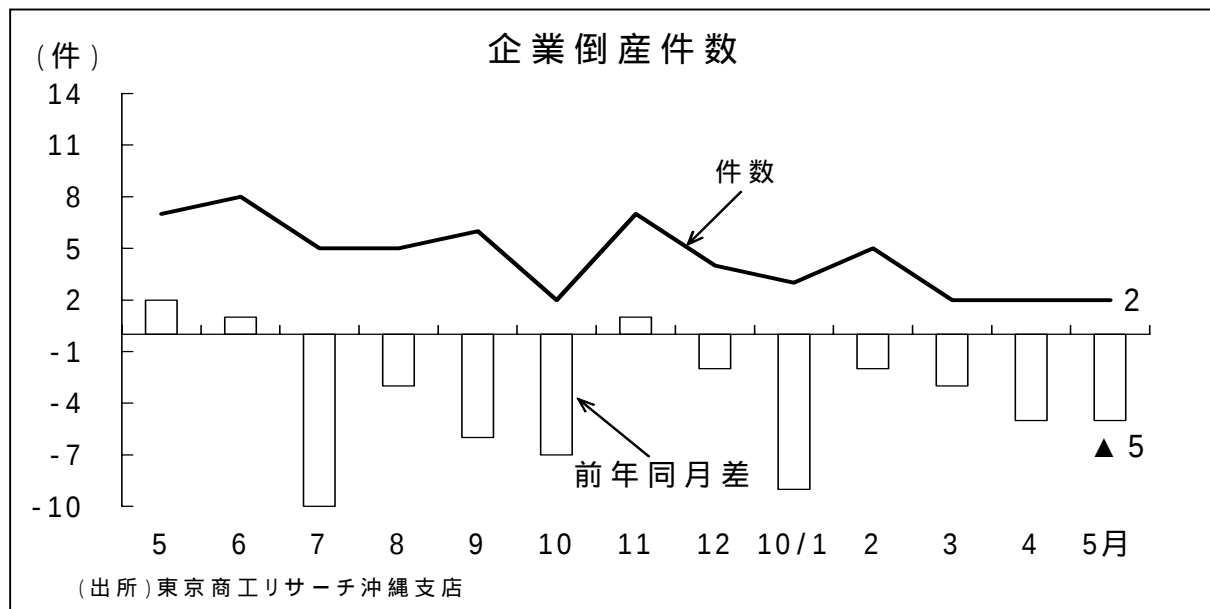
0.7ポイント改善した。

(2) 消費者物価指数(総合): 13カ月連続で下落



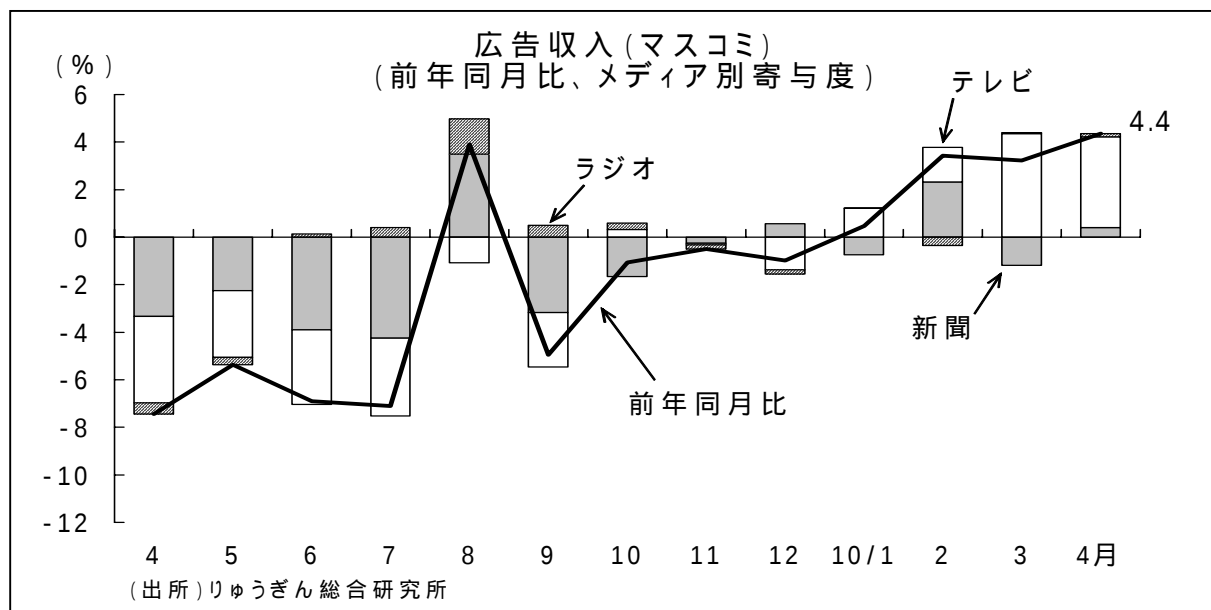
- ・ 消費者物価指数は、前年同月比 0.6%減と 13 カ月連続で前年を下回った。生鮮食品を除く総合も、同 1.1%減と下落した。
- ・ 品目別の動きをみると、食料、被服履物、交通通信などが上昇し、光熱・水道、家事家具、教育などが下落した。

(3) 企業倒産: 件数は減少、負債総額も減少



- ・ 倒産件数は2件となり前年同月を5件下回った。業種別では、卸売業1件(前年と同数)、サービス業1件(同)であった。
- ・ 負債総額は9,500万円となり、前年同月比 95.2%の減少となった。

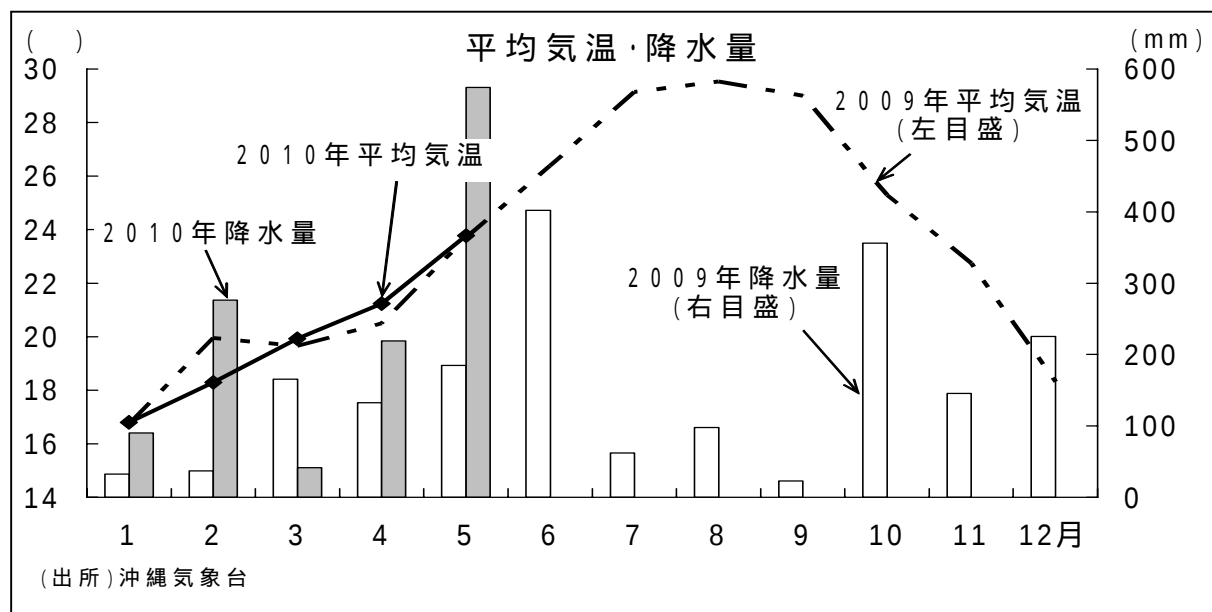
(4) 広告収入 (マスコミ) : 4 カ月連続で増加



- ・ 広告収入 (マスコミ : 4 月) は、前年同月比 4.4% 増加となり、4 カ月連続で前年を上回った。新聞、ラジオ、テレビともに前年を上回った。

(参考)

気象 : 平均気温・降水量 (那覇)



- ・ 平均気温は 23.8 と前年同月 (23.7) と同水準となり、平年 (23.8) 並みであった。降水量は 574.5 mm と前年同月 (185.0 mm) より多かった。

沖縄県内の主要経済指標.....	16
〃 金融統計.....	18

沖縄県内の主要経済指標(その1)

	百貨店 売上高	スーパー 売上高 (既存店)	スーパー 売上高 (全 店)	電気製品 卸売額	新車販売 台 数	泡 盛 出荷量	公共工事請負額		建築着工床面積	
暦年	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	百万円	前年比	千平米	前年比
2007	0.7	0.3	2.4	▲0.7	▲3.8	▲3.1	263,842	9.0	1,847.5	▲22.5
2008	▲2.1	0.1	2.7	4.5	▲1.1	▲4.0	254,597	▲3.5	1,950.6	5.6
2009	▲9.4	▲2.0	0.9	6.7	▲10.9	▲3.2	285,283	12.1	1,888.1	▲3.2
2009 4	▲12.1	▲1.6	2.3	▲7.4	▲15.4	1.6	12,574	▲22.8	126.2	▲29.1
5	▲8.8	▲0.3	2.6	1.9	▲26.4	▲7.3	21,435	77.5	120.4	▲20.8
6	▲10.3	▲3.2	▲0.4	▲2.5	▲23.2	▲8.0	18,244	▲12.9	182.0	20.9
7	▲15.4	▲1.8	1.3	6.8	▲12.1	0.4	26,132	27.6	137.2	▲29.3
8	▲6.4	▲4.2	▲1.2	15.3	5.7	3.8	22,106	▲0.5	138.9	26.0
9	▲8.6	4.2	7.2	10.8	6.2	▲5.9	35,018	5.7	151.4	▲17.0
10	▲15.9	▲0.5	2.5	4.7	6.8	▲6.9	31,380	6.2	146.9	▲1.6
11	▲9.3	▲4.9	▲3.6	34.9	11.5	0.8	16,383	16.8	161.9	▲27.0
12	▲8.1	▲0.7	0.2	20.0	12.5	▲0.5	22,234	13.0	173.9	▲27.0
2010 1	▲11.6	▲2.9	▲2.0	22.0	20.1	▲14.2	10,905	▲39.3	96.4	▲52.5
2	▲8.6	1.4	2.2	54.1	29.4	▲8.9	9,582	▲37.7	145.4	▲10.4
3	▲8.0	▲1.9	0.4	43.4	30.2	13.9	34,742	▲25.2	129.9	▲29.2
4	▲4.1	▲1.2	0.5	14.4	42.8	-	11,784	▲6.3	119.4	▲5.4
5	▲5.7	▲2.1	▲0.6	19.9	31.7	-	6,773	▲68.4	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ				自販協	酒造連	西日本建設業保証 沖縄支店		国土交通省	

注) 電気製品卸売販売額は、2010年4月より調査先が7社から4社となった。

注) 新車販売台数の出所は沖縄県自動車販売協会、泡盛出荷量は沖縄県酒造組合連合会。

	新設住宅着工戸数		建 設 受注額	セメント 出荷数量	生コン 出荷数量	鋼 材 売上高	木 材 売上高	入域観光客数		観光施設 入場者数
暦年	戸	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	千人	前年比	前年比
2007	10,876	▲33.1	29.4	▲0.6	▲2.1	7.0	▲5.1	5,869.2	4.1	5.6
2008	12,300	13.1	▲12.1	▲7.0	▲6.1	16.4	▲11.3	6,045.5	3.0	3.1
2009	11,747	▲4.5	▲22.1	▲3.1	▲0.9	▲23.1	▲9.4	5,650.8	▲6.5	▲10.9
2009 4	1,013	▲31.8	▲30.4	▲7.4	▲4.3	▲25.5	▲11.2	448.4	▲7.4	▲6.5
5	748	▲0.3	▲84.5	▲10.8	▲5.8	▲27.9	▲13.1	423.3	▲7.4	▲7.3
6	1,012	16.9	81.0	▲12.4	▲7.2	▲12.4	▲4.2	426.8	▲2.7	▲5.0
7	922	▲8.6	15.5	▲0.6	3.3	▲20.3	▲10.8	527.8	0.5	▲2.2
8	1,193	75.7	16.2	7.4	14.0	▲19.7	1.3	601.9	▲4.0	▲8.1
9	961	▲17.4	▲24.3	2.4	8.0	▲35.5	▲0.6	515.2	▲3.7	▲10.6
10	1,021	▲16.0	▲31.8	▲12.2	▲14.3	▲37.4	▲0.9	479.9	▲12.3	▲20.3
11	909	▲34.3	▲10.6	▲11.3	▲13.5	▲22.5	▲16.6	426.3	▲12.2	▲18.1
12	1,129	▲35.7	110.7	▲8.8	▲10.1	▲36.4	▲6.6	430.2	▲7.3	▲19.5
2010 1	764	▲0.8	▲11.1	▲11.4	▲11.9	▲20.3	▲1.6	418.3	▲0.5	▲9.0
2	845	11.9	31.3	▲5.6	▲12.6	▲16.1	3.4	447.0	8.1	▲1.4
3	715	▲45.6	▲22.0	5.2	▲0.5	▲18.4	▲4.5	544.9	1.4	▲9.5
4	687	▲32.2	63.5	10.8	▲7.1	▲22.4	8.9	471.9	5.2	▲7.1
5	-	-	108.8	▲8.9	▲22.2	▲29.3	17.6	465.0	9.9	2.3
出所	国土交通省		りゅうぎん総合研究所調べ				沖縄県観光商工部 観光企画課		りゅうぎん 総合研究所	

注) 木材は、2008年1月より建材から名称を改めた(木質建材が主であることから)。

注) 観光施設入場者数は、2009年1月より調査先が5施設から6施設となった。

沖縄県内の主要経済指標(その2)

暦年	ホテル稼働率 (実数)		ホテル売上高 (前年比)		ゴルフ場 入場者数	広告収入	鉱工業生産指数 (季調値)		電力使用量	
	市内	リゾ-ト	市内	リゾ-ト	前年比	前年比	2005年=100	前年比	百万Kwh	前年比
2007	77.7	80.2	1.1	2.7	1.8	▲2.0	97.7	0.1	3,385	2.1
2008	70.7	80.6	▲1.6	1.0	3.1	▲4.8	98.3	0.6	3,417	0.9
2009	66.2	70.9	▲8.6	▲14.5	▲1.7	▲5.0	-	-	3,392	▲0.7
2009 4	62.7	69.5	▲7.9	▲16.4	1.9	▲7.4	91.7	▲7.8	239	3.9
5	58.0	68.0	▲3.5	▲5.6	4.3	▲5.4	102.2	▲3.3	237	▲2.6
6	52.4	68.9	▲6.6	▲8.2	▲0.7	▲6.9	99.9	3.2	280	▲3.4
7	65.0	81.2	▲7.1	▲8.1	2.0	▲7.1	96.4	1.7	325	▲4.5
8	77.9	82.7	▲4.0	▲12.8	▲8.4	3.9	97.2	▲0.9	382	0.6
9	66.7	73.7	▲8.9	▲18.0	9.8	▲5.0	94.4	▲4.6	368	3.6
10	64.0	69.4	▲7.9	▲22.8	▲4.7	▲1.1	98.9	0.9	340	0.6
11	60.3	57.4	▲17.1	▲20.0	1.4	▲0.5	93.2	▲5.2	294	▲8.5
12	62.5	54.8	▲12.6	▲18.1	▲7.7	▲1.0	95.5	▲3.9	250	0.5
2010 1	62.4	59.7	▲12.9	▲6.1	0.8	0.5	99.2	▲7.6	239	0.0
2	80.9	77.9	▲8.9	▲5.1	▲0.5	3.4	96.0	▲19.2	225	0.7
3	75.5	73.9	▲8.1	▲9.8	▲1.7	3.2	106.9	▲15.1	218	▲0.4
4	62.2	68.6	▲7.6	▲4.7	6.3	4.4	-	-	248	3.7
5	61.1	64.5	▲1.5	▲7.6	▲9.1	-	-	-	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ						県企画部統計課		電気事業連合会	

注) ホテルは、2009年7月より調査先が17ホテルから18ホテルとなった。

注) ゴルフ場は、2006年10月より調査先が9ゴルフ場から8ゴルフ場となった。

注) 鉱工業生産指数の暦年値、前年比は原指数の増減率。 2009年2月より2005年 = 100に改定された。

暦年	企業倒 産件数	負債総額		消費者 物価指数	失業率 (未季調値)	就業者数	有効求人 倍 率 (季調値)	新 規 求人数 (県内)	通関輸出	通関輸入
	件	百万円	前年比	前年比	%	前年比	倍	前年比	百万円	百万円
2007	78	10,610	▲78.0	0.2	7.4	▲0.8	0.42	▲10.6	59,578	198,113
2008	98	72,601	584.3	2.2	7.4	1.4	0.38	▲15.7	81,011	263,656
2009	75	25,070	▲65.5	▲0.5	7.5	2.8	0.28	▲7.5	47,752	182,334
2009 4	7	1,221	90.8	0.0	7.6	4.3	0.27	▲14.2	4,074	15,591
5	7	1,995	44.6	▲0.6	8.6	3.0	0.27	▲23.1	751	6,610
6	8	3,533	19.4	▲1.0	7.5	3.8	0.28	▲5.7	2,368	13,740
7	5	574	▲98.9	▲1.7	6.6	2.8	0.27	▲12.5	5,750	18,719
8	5	2,922	▲58.0	▲1.4	7.5	2.9	0.28	▲5.7	3,743	13,459
9	6	761	▲74.9	▲1.2	7.7	2.0	0.27	▲4.0	5,540	20,388
10	2	1,382	49.6	▲1.2	7.1	2.2	0.28	2.7	6,785	18,470
11	7	2,293	495.6	▲0.9	7.5	1.3	0.29	7.6	2,152	14,658
12	4	842	▲26.8	▲0.9	6.8	0.0	0.28	12.1	6,791	15,801
2010 1	3	495	▲94.3	▲0.3	7.1	1.0	0.28	▲5.2	3,491	18,757
2	5	1,310	125.5	▲0.7	8.1	0.8	0.30	5.9	5,907	14,093
3	2	325	▲7.1	▲0.5	8.0	1.7	0.30	23.4	5,012	20,409
4	2	276	▲77.4	▲0.9	8.0	1.0	0.31	25.7	8,159	23,650
5	2	95	▲95.2	▲0.6	7.9	0.8	0.30	5.4	2,282	7,448
出所	東京商工リサーチ沖縄支店			県企画部統計課			沖縄労働局		沖縄地区税関	

注) 消費者物価指数は、2006年7月より2005年 = 100に改定された。

注) 有効求人倍率は、2005年12月以前は新季節調整値により改訂された。

沖縄県内の金融統計

	銀行券 発行額	銀行券 還収額	銀行券 増減 (▲還収 超)	貸出金利 (地銀3行)	手形交換高(金額は億円)				不渡実数 (金額)	不渡 発生率
年度	億円	億円	億円	%	千枚	前年比	金額	前年比	百万円	%
2007FY	3,290	4,945	▲1,393	2.560	408	▲5.7	6,474	▲15.4	1,652	0.255
2008FY	3,246	4,610	▲1,349	2.519	357	▲12.5	5,416	▲16.3	2,200	0.406
2009FY	3,124	4,330	▲1,203	2.435	325	▲8.8	4,889	▲9.7	1,206	0.247
4	307	290	▲16	2.494	28	▲11.8	470	▲9.3	166	0.353
5	183	442	▲259	2.484	25	▲14.9	346	▲21.0	92	0.264
6	246	294	▲48	2.464	31	▲8.3	462	▲11.4	180	0.389
7	253	372	▲119	2.459	29	▲10.4	426	▲12.3	47	0.111
8	241	334	▲93	2.457	28	2.9	398	0.0	22	0.054
9	224	404	▲180	2.445	26	▲18.2	402	▲22.6	44	0.109
10	237	351	▲113	2.450	25	▲17.0	362	▲23.7	29	0.080
11	220	323	▲102	2.449	28	13.5	409	22.9	196	0.479
12	568	220	347	2.435	27	▲13.9	385	▲12.9	17	0.044
2010 1	125	584	▲458	2.435	24	▲8.0	368	▲1.7	88	0.238
2	263	307	▲43	2.426	24	▲8.7	359	▲4.7	206	0.574
3	257	409	▲152	2.409	31	▲4.1	502	▲6.1	120	0.240
4	341	232	▲109	2.419	26	▲7.1	449	▲4.5	46	0.103
5	-	-	-	-	26	3.2	400	15.5	51	0.126
出所	日本銀行那覇支店				那覇手形交換所					

注) 貸出金利は、暦年ベース。

注) 不渡発生率は、不渡実数(金額)÷手形交換高(金額)×100

	地銀3行預金量 (信託勘定含む未残)		地銀3行融資量 (信託勘定含む未残)		県内金融機関 の預貯金残高 (郵便貯金は含まない)		沖縄振興開発 金融公庫融資量 (未残)		沖縄県信用保証協 会債務残高	
年度	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比
2007FY	32,249	2.0	26,593	5.9	46,312	0.8	11,671	▲5.8	1,219	▲4.3
2008FY	32,831	1.8	27,035	1.7	47,297	2.1	11,156	▲4.4	1,792	47.0
2009FY	35,626	8.5	27,551	1.9	49,543	4.7	10,677	▲4.3	2,204	23.0
2009 4	33,332	4.2	26,278	2.6	47,776	3.1	11,158	▲4.0	1,839	55.5
5	33,656	5.5	26,434	3.1	47,853	3.9	11,092	▲3.7	1,858	61.3
6	34,708	5.8	26,397	3.0	49,615	3.7	10,846	▲4.0	1,902	65.1
7	34,117	6.0	26,474	3.1	48,826	4.1	10,808	▲3.9	1,967	67.6
8	34,052	6.1	26,566	3.1	48,497	4.0	10,774	▲3.8	2,014	69.8
9	34,769	8.1	27,191	4.1	47,241	1.5	10,698	▲5.1	2,072	71.0
10	33,993	8.0	26,649	2.9	47,722	4.8	10,690	▲4.5	2,091	71.2
11	34,338	7.2	26,698	2.9	48,194	4.4	10,637	▲4.6	2,103	69.8
12	34,384	7.1	26,873	2.7	48,308	4.9	10,601	▲5.0	2,139	63.4
2010 1	34,139	7.4	26,800	2.7	47,807	4.9	10,532	▲5.4	2,153	48.8
2	34,562	8.2	26,940	2.8	48,114	4.8	10,516	▲5.0	2,161	35.4
3	35,626	8.5	27,551	1.9	49,543	4.7	10,677	▲4.3	2,204	23.0
4	35,577	6.7	26,721	1.7	49,829	4.3	10,598	▲5.0	2,167	17.8
5	35,850	6.5	26,492	0.2	-	-	10,531	▲5.1	2,123	14.3
出所	琉球銀行		琉球銀行		日本銀行那覇支店		沖縄振興開発金融 公庫		沖縄県信用保証協会	